

第53回実技セミナー「地盤・地震工学入門 ー振動から地盤を探るー」

主催：公益社団法人 地盤工学会関西支部

阪神大震災以降、耐震設計は仕様規定型から性能規定型に移行しつつあります。そのため、入力地震動の作成および、施設の性能照査においては今まで以上に高度な技術が用いられるようになってきています。例えば、地表面から比較的浅い部分の地盤のS波速度構造を把握できる弾性波探査、深部の地盤構造も考慮した卓越周波数を計測できる常時微動計測の利用頻度は高くなっています。また、数値解析法の妥当性を検討するために用いられることの多い模型実験のうち、地盤内応力に関する相似則を満足する遠心载荷模型実験、地震時の変形強度に大きく影響する液状化強度比を求めるための土の繰返し非排水三軸試験については、一応の知識はあるものの、実務で活用する際には、戸惑うことが多いのも現状です。

そこで、本セミナーでは、弾性波探査、常時微動計測に代表される振動から地盤を探る方法について、わかりやすく解説し、実際に計測してS波速度構造、地盤の卓越周波数を推定します。さらに、遠心模型実験、繰返し非排水三軸試験の原理・概要の説明および実技見学を行います。普段目にする機会の少ない原位置計測や模型実験、室内試験に関して、実習を通じて学習できる内容で、企業や官庁の新人研修としても利用できる内容となっています。多数の方々のご参加をお待ちしております。

日 時：平成23年9月29日(木)

場 所：京都大学防災研究所 黄檗プラザ1F(セミナー室4,5)
(〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄 TEL: 0774-38-3348)

交 通：京阪宇治線「黄檗」下車、徒歩約7分、JR奈良線「黄檗」下車、徒歩約5分
詳しくは http://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/web_j/contents/topmenu_access.html

内 容

9:30～9:40	開会挨拶	内 容	地盤工学会関西支部副支部長
9:40～15:30 (11:30～12:30 昼休み)	実習 ・ 演習	・概要説明 ・弾性波探査(実技見学) ・常時微動計測(実技見学) ・遠心载荷実験(実技見学) ・繰返し非排水三軸圧縮試験(実技見学)	京都大学 飛田 哲男 氏、後藤 浩之 氏 肥後 陽介 氏 (株)ニュージェック 平井 俊之氏 実習は班毎に行い、各班に指導担当者が付き添います。
15:30～17:00	講義	・液状化を考慮した動的解析	京都大学防災研究所 地盤災害研究部門 助教 飛田 哲男 氏

CPDポイント:6.0

定 員：30名程度

参 加 費：会員 8,000円 学生会員 4,000円 非会員 12,000円

持 ち 物：筆記用具、電卓

申 込 方 法：関西支部HPより申込書を取得していただき、FAXもしくはE-mailにてお申込下さい。

(<http://www.jgskb.jp>) 受付終了後、参加証・請求書および振込用紙を送付いたします。

申 込 先：地盤工学会関西支部

〒540-0012 大阪市中央区谷町1-5-7 スタービル天満橋801号 E-mail: office@jgskb.jp

注 意 事 項：当日の服装は、実習を行いますので汚れてもいい服装(作業服など)をお願いいたします。